

季節の催し物（図書館）

図書館本館では、昨年度開催を見送った文芸講演会を令和3年11月20日(土)に開催しました。今回は、塙保己一没後200周年記念事業と関連したものとして、塙保己一に関する書籍「世のため 後のため ものがたり塙保己一」の発行に携わった荒井一夫氏を講師に迎え、本の刊行にあたり、塙保己一の偉業や総検校という役割について分かりやすく紹介いただきました。当日は、入場者数を制限したため、この催しを多くの人に知っていただくとうと本庄ケーブルテレビの協力を得て、12月18日(日)に市民向けに放映も実施いたしました。



▲文芸講演会（講師：荒井一夫氏）



▲企画展の様子

これと合わせて、本館カウンター隣では企画展として、塙保己一の遺徳の品々や渋沢栄一との関わりを示す資料の展示を行い、児玉分館でも常設の塙保己一コーナーの様態替えを実施いたしました。

また例年、児玉分館で行っている「リサイクルフェア」は、三密を避けるため、入口脇にリサイクルコーナーを新たに設置して、古くなった雑誌など利用を終えた図書館資料の提供を行いました。

市民元旦マラソン

1月1日（土・祝）、第62回市民元旦マラソンが2年ぶりに開催されました。

当日は晴天に恵まれ、子どもから大人まで688人のランナーが、初日を浴びながら総合公園内の約2kmのコースをさわやかに駆け抜けました。毎回恒例の福袋も用意し、当選した参加者に配布しました。



▲スタートの様子



▲ゴールの様子

スポーツ少年団紹介（体操）

子どもたちは日々、様々な刺激を受けて成長していきます。神経が発達する時期に多種多様な動きを行うことで、運動に関わる神経が通うようになります。

また、体操はバランス感覚や柔軟性などスポーツの基礎となる動きも含むことから、いろいろなスポーツ活動において技術の発展や、身体を思い通りに動かすことにより日々の生活の中でも怪我の防止など健康の維持が見込めます。

団の活動では、それぞれが自分に合った目標を持ち達成、習得することで「できた！ やった！」という小さな成功の体験を積み重ね、心身ともに成長していくことを目指します。



団体名①：ジム・ヴィレッジ

対象：市内全域（市外も可）

幼児～小学生（男女）

活動場所：北泉小・仁手小体育館

連絡先：内山（090-7153-8653）

団体名②：本庄ヴィジョン体創クラブ

対象：市内全域（市外も可）

小中学生（男女）

活動場所：本庄南小・中央小体育館

連絡先：長沼（080-3092-0173）

